

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
E142M007		家族関係学 (Family Relationships)							対面					
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態						
選択	2	3	教育学部	後期	月3	日本語		複数(共同)、オムニバス						
担当教員	氏名 川田菜穂子，齊藤友子													
	E-mail kawata@oita-u.ac.jp（川田），tsaito@oita-u.ac.jp（齊藤） 内線 7608（川田），7603（齊藤）													
授業の概要	家族をめぐる様々な現象やその背後にある現代社会の状況について、具体的な事例を踏まえながら検討し、個人と社会をつなぐ関係性としての家族の側面を理解する。そのうえで、家族をめぐる諸問題に関わる演習課題に取り組むなかで、自分自身の生活設計上の問題と関連させながら考える。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1 家族をめぐる現代的なトピックを説明できる。								○						
目標2 家族をめぐる諸問題に対し、他者との意見交換から、相互理解を図ることができる。									○					
目標3 家族をめぐる諸問題に対し、自分の生活設計上の問題と結びつけながら、改善手法を検討することができる。										○				
目標4 演習を通じた能動的な学びから、家族関係について経験的な側面から分析できる。										○				
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度（計10）								5	2	3				
授業の内容														
1 ガイダンス（担当：齊藤友子・川田菜穂子）														
2 家族の歴史的変遷と欧米との比較（担当：齊藤友子）														
3 家族の多様性と社会（担当：齊藤友子）（担当：齊藤友子）														
4 家庭と地域（保育施設等における家庭支援）（担当：齊藤友子）														
5 高齢期の家族関係と生活（担当：齊藤友子）														
6 演習 テーマ設定（担当：齊藤友子）														
7 演習 事例検討（担当：齊藤友子）														
8 演習 総合討議（担当：齊藤友子）														
9 家族関係に関する学習内容の検討（担当：川田菜穂子）														
10 演習 家族関係に関する指導案・教材の検討（担当：川田菜穂子）														
11 演習 発表・総合討議（担当：川田菜穂子）														
12 家族関係と住生活に関する学習内容の検討（担当：川田菜穂子）														
13 演習 家族・地域との関係に配慮した住生活の検討（担当：川田菜穂子）														
14 演習 発表・総合討議（担当：川田菜穂子）														
15 まとめ－これからの時代の家族関係（担当：川田菜穂子）														
ラーニングコンテント	A:知識の定着・確認		○	ワークシート、討議、グループワーク			工夫その他の							
	B:意見の表現・交換		○											
	C:応用志向		○											
	D:知識の活用・創造													
授業時間外学修と想定時間	準備学修		子どもを取り巻く社会や子育て支援におけるトピックについて事前に調べておく（15h）											
	事後学修		討議した内容についてまとめレポートを作成する（15h） 授業中に課された課題に取り組む（15h）											
	想定時間合計		45											
教科書	教科書を指定しない。 授業資料を配布する。													
参考書	赤礼子（編）『新版 生活経営学（生活経営学 第3版）』（九州大学出版会、2022年）（ISBN：978-4798503226） 長津美代子・小澤千穂子（編）『三訂 新しい家族関係学』（建帛社、2023年）（ISBN：978-4767914503）													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	演習		40%	○	○	○							
	レポート		60%	○	○	○							
注意事項													
備考													
リンク													
		URL											
担当教員の 実務経験の有無		○											
教員の 実務経験		齊藤友子（児童相談所心理判定員及びカウンセラー）											